

平成30年度 再評価委員会

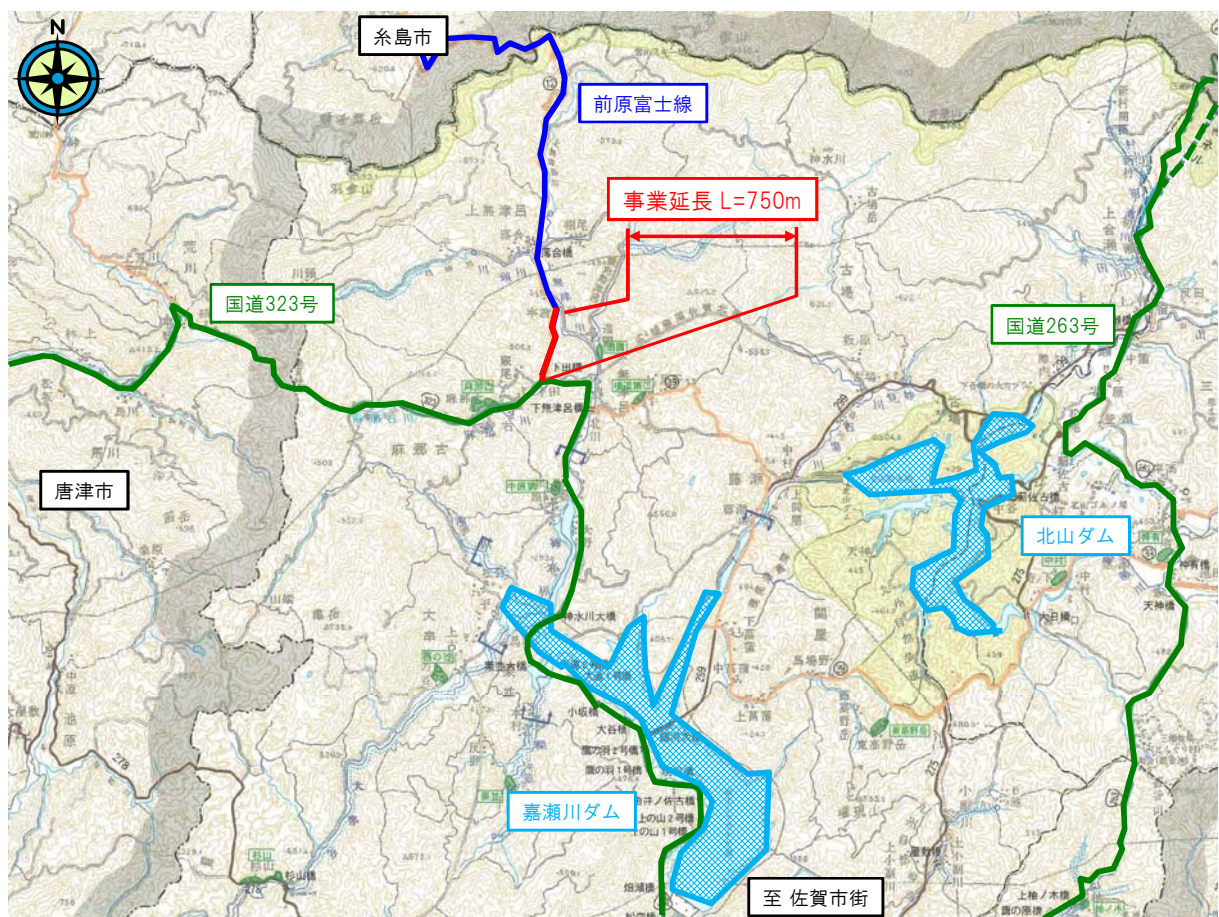
事業名：道路整備交付金事業

路線名：主要地方道 ^{まえばるふじ} 前原富士線 ^{かみむつろ} (上無津呂工区)

事業地：佐賀市富士町上無津呂

事業採択後10年経過のため再評価

位置図



事業目的



幅員狭小のため
円滑な通行に支障をきたしている！

線形不良及び幅員狭小の解消により

交通の円滑化、安全性の向上

事業概要

- 全体事業費：7億円
- 工期：平成21年度～平成33年度
- 事業延長：L=750m
- 計画幅員：W=6.0(10.0)m
- 事業内容：改良工 L=750m
舗装工 L=750m
測定一式 用地補償一式

事業の進捗状況

	平成29年度まで	平成30年度	平成31年度以降
事業費(億円)	4.4	0.3	2.3
進捗率(%)	62.9	67.1	100.0
用地進捗率(%)	100.0	100.0	100.0

平面図



至 唐津市

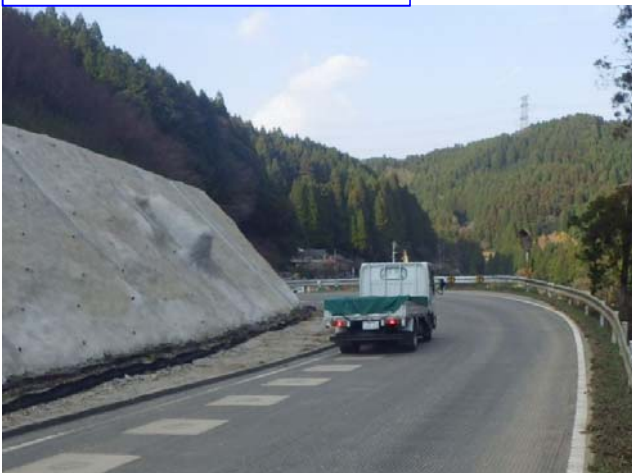
事業延長 L = 750 m



凡例	
黒	平成29年度まで
赤	平成30年度施工箇所
黄	次年度以降施工箇所

平成30年 現地状況

起点側より（佐賀側から糸島市側を望む）

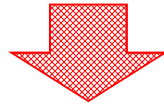


起点側より（佐賀側から糸島市側を望む）

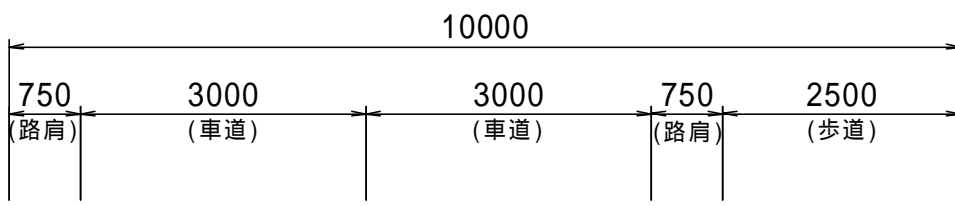


横断図

現況



計画



事業を巡る社会経済情勢等の変化

○福岡県糸島市への観光客数が年々増加し、観光スポットとして知名度が上昇していることや九州大学が福岡県西部地域へ移転したことに伴い、佐賀都市圏からのアクセス道路として、今後、交通量の増加が見込まれる。

○福岡県側においては、平成28年度に一部区間(L=1.8km)を供用するなど、整備が順調に進められている。

費用対効果の要因の変化

事業採択時と比較して大きな要因の変化は見られない。

$$\text{費用便益比}(B/C) = 10.2 / 7.8 = 1.31$$

【便益】

走行時間短縮便益 = 10.1 億円

走行経費縮小便益 = 0.1 億円

交通事故減少便益 = 0.0 億円

合計 10.2 億円

【費用】

事業費 = 7.1 億円

維持管理費 = 0.7 億円

合計 7.8 億円

基準年(平成30年度)における現在価値

コスト縮減や代替案等の可能性

(コスト縮減)

- 再生資材の利用促進を図っている。
- 工事で発生する残土を盛土等に流用する。

(代替案の検討)

- 特になし

対応方針（事業課案）

○当該箇所の事業の必要性に変化はなく、交通の円滑化と交通安全を図るため、事業を継続したい。